



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



法と秩序・民主主義を守る政治へ

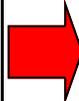
高市首相・自民党の「日本列島を、強く豊かに。」は、国民に苦難を強いるもの

自民党の選挙公約（自民党ホームページより）

こんにちは。高市早苗です。
 「未来は与えられるものではなく、自らの手で切り拓くもの」今の日本に、必要な言葉です。
 「挑戦しない国」に、「未来」はありません。「守るだけの政治」に、希望は生まれません。「希望ある未来」は、待っていてもやって来ない。誰かがつくってくれるものでもない。私たち自身が、決断し、行動し、つくり上げていくものです。
 「日本の未来は明るい」「日本にはチャンスがある」皆が自信を持ってそう言える、そう実感できる社会をつくりたい。
 挑戦する人が評価され、頑張る人が報われ、困った時には助け合い、安心して家庭を持ち、夢を持って働ける国へ。
 高市早苗の挑戦に、あなたの力を託してください。希望に満ちた日本の未来を、ともにつくりましょう。日本列島を、強く豊かに。
 自由民主党総裁 高市早苗

《国民が望むことは》

「未来は自らの手で切り拓くもの」…その通り。でも、自民党が拓く未来は「統一教会まみれ」隠し、「企業団体献金」野放し、「食料品ゼロ税率」は『検討』するだけ？
 ⇒ そうではなく、統一教会との癒着解明、裏金事件の徹底究明！消費税5%減税で暮らしを守ること！
 国際法や国連憲章に反するトランプ大統領の蛮行。「抗議もしない」政府に、「法と秩序を守る」言う資格はありません。
 ⇒ 各国の主権を尊重し、国連憲章を遵守すべし！
 「働いても働いても給料が上がらない国」にしたのは長年の自民党政治です。非正規雇用を増やし、最賃を低く抑えてきたのが自民党政治です。
 真冬の総選挙…「困難」を想像できない高市首相に、「困った時には助け合い」など、信じがたい！
 高市早苗の挑戦は、「長射程ミサイル配備・国防軍増強」「スパイ防止法制定」「議員定数削減」「医療の自己負担増」「選択的夫婦別姓制度の先延ばし」などと、大企業と富裕層減税の継続か？
 ⇒ ミサイルだらけの「日本列島」ではなく、「国民生活の安定」と「外交の力で築く平和な日本」を望みます！



遠藤れい子の笑顔でファイト
 産党と一緒にやればいいのと、共産党支持を約束し

各後援会も対話広げて
 「なんで立民は公明党と一緒にになったのか。共産党と一緒にやればいいのと、共産党支持を約束し

要求アンケートに、つぎつぎ要望寄せられる
 2月1日、アオーレ前で若者主催の「要求アンケート」活動が取り組まれ、遠藤れい子も一緒に活動しました。
 寄ってきた高校生は「介護・医療の充実」欄にシールを貼りました。理由を聞いたら、「おばあちゃんが入院して医療費がたいへんだから」と。高校生にこんな心配をさせる政治に怒りを覚ええました。
 また高齢の女性からは「毎日の生活が大変。全部の項目にシールを貼りたい。共産党頑張ってもらいたい」と激励を受けました。
 「こんな豪雪の中で解散するなんてひどい」、「原葬が再稼働して5時間後にトラブルで停止。こんな恐ろしい状況で再稼働なんて許せない」と怒りの声が多数寄せられています。
日本共産党の前進で政治を変えましょう
 苦しい暮らしの原因、①大企業優遇の経済政策、②アメリカ言いなりの「2つのゆがみ」を正すことが必要です。そのためにも、日本共産党の前進で政治を変えましょう！



2/1アオーレ前で要求アンケート活動